2026 年 8 月 21 日作成　Ver.1

研究課題名「スモン患者データベースを基にした身体的・機能的な予後に関する研究」に関する情報公開

１．研究の対象

「スモンに関する調査研究班」によるスモン検診を受け，「スモン現状調査個人票」の作成と登録を頂いた方

２．研究目的・方法・研究期間

研究目的：キノホルム暴露を含む患者の病歴を縦断的に解析し，キノホルム薬害によって生じた運動障害の長期経過と機能的予後の関係について明らかにするための研究です

研究方法：「スモン現状調査個人票」に記載された項目（病歴，現在の身体状況，現在の医療，日常生活動作および介護に関する現状調査の各項目）と運動機能（10m 歩行時間）との関係を分析して，スモン患者さんの運動機能の経過を明らかにして運動機能の維持や転倒予防に役立つ情報を見つけます

研究期間：実施承認日　～　（西暦）2031 年 3 月 31 日

３．研究に用いる試料・情報の種類

・スモン検診時に作成された「スモン現状調査個人票」に記載された項目のうち，個人が特定できる患者さんの氏名・住所・連絡先を除いた項目（病歴，現在の身体状況，現在の医療，日常生活動作および介護に関する現状調査の各項目）を使用します
・暴露したキノホルムの推定量の記録がある場合にはそのデータも使用します
・データはすでに国立保健医療科学院にてデータベース化されており，その中から個人情報（名前，住所，連絡先）を除いて，本研究担当者に提供されます
・データ解析・発表に同意されなかった方のデータは使用しません

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究に関する説明や相談
名古屋大学 医学系研究科/脳とこころの研究センター
研究代表者：寶珠山 稔
名古屋市東区大幸南 1-1-20
電話/FAX 番号：052-719-3159
e-mail：hoshiyama.minoru.s8@f.mail.nagoya-u.ac.jp

スモンに関する調査研究全般に関するお問い合わせ
事務局　独立行政法人国立病院機構鈴鹿病院
班長：久留 聡（鈴鹿病院・院長）
連絡先は本情報公開文書掲載のホームページをご覧ください
https://suzuka.hosp.go.jp/smon/index.html